



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年11月10日（木）

問い合わせ先：防災課

課長：中根

担当：北川、長坂、増田、清宮

電話：829-1127

内線：2360

大宮駅周辺帰宅困難者対策訓練を実施します

市、埼玉県、鉄道事業者、駅周辺事業者及び警察等で構成する大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会は、大宮駅周辺に多数の帰宅困難者が発生した場合に備え、協議会各構成機関が連携した帰宅困難者対策訓練を行います。

1 目的

東日本大震災を教訓に、大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会では、過去に実施した帰宅困難者対策訓練の結果を踏まえ、一時滞在施設運営ガイドラインの改定を進めてきました。

本訓練では、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、感染防止に配慮した上での、駅における滞留者への対応、駅周辺から一時滞在施設への誘導を行うほか、新型コロナウイルス感染症対応版として改定した一時滞在施設運営ガイドラインをもとに、施設管理者による円滑な一時滞在施設の開設・受入など、駅周辺に滞留する帰宅困難者への対応に関わる各機関における対応能力の向上を目的としています。

2 概要

(1) 日時

令和4年11月17日（木） 9：40から11：30まで

※ 雨天決行（荒天時中止）

※ 中止の際には、さいたま市ホームページの「防災・気象情報画面」にてお知らせします。

○さいたま市ホームページ「防災・気象情報画面」

<https://www.city.saitama.jp/bousai/index.html>

(2) 訓練項目

ア 駅構内利用者保護訓練（JR大宮駅）

イ 避難誘導訓練（JR大宮駅、大宮区災害対策本部、大宮警察署）

ウ 一時滞在施設開設運営訓練（武蔵野銀行本店ビル）

(3) 参加予定人員

約70名程度（うち帰宅困難者役40名程度）

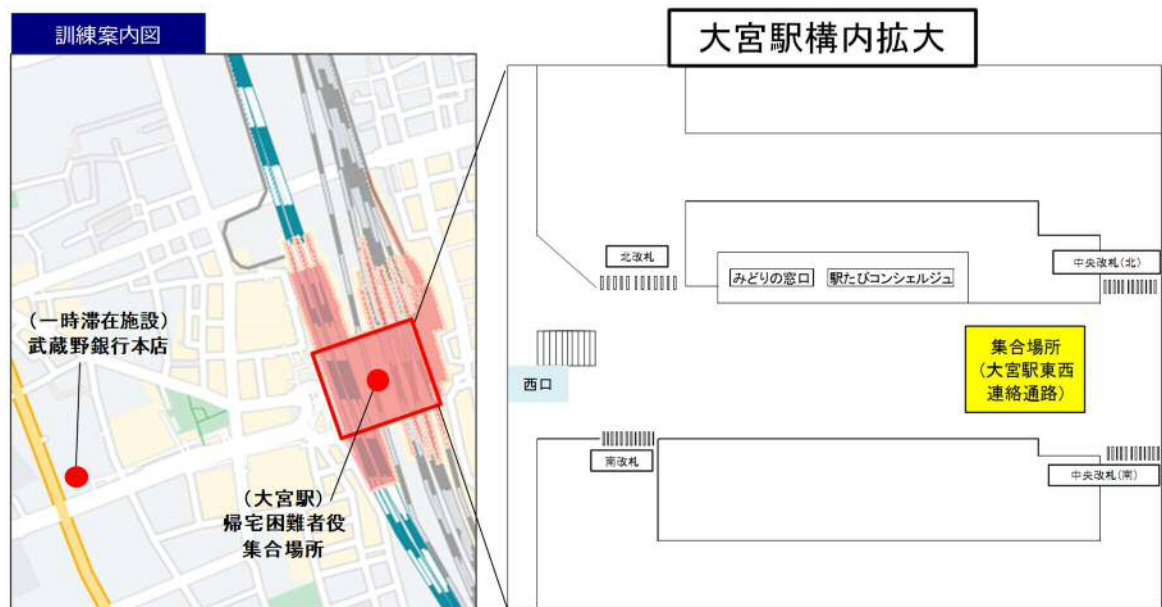
※新型コロナウイルス感染症対策として、帰宅困難者役としての参加者は、前回（令和元年度11月大宮駅実施）の半数程度とし、規模を縮小して開催します。

(4) 報道関係者受付

9：40から10：00まで 大宮駅東西連絡通路

3 実施主体

大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会（事務局：さいたま市総務局危機管理部防災課）



4 訓練案内図

(参考) 大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会

- ・ 設立日：平成24年4月26日
- ・ 構成機関：東日本旅客鉄道（株）大宮駅、東武鉄道（株）大宮駅、埼玉新都市交通（株）大宮駅、（株）大宮スカイプラザ、（株）そごう・西武 そごう大宮店、（株）パレスエンタープライズ（パレスホテル大宮）、鉄道博物館、（株）NBF オフィスマネジメント（シーノ大宮ノースウイング）、東京海上日動ファシリティーズ（株）（シーノ大宮サウスウイング）、（一財）さいたま市都市整備公社（JACK大宮）、大宮ソニックシティ（株）、（公財）埼玉県産業文化センター、（株）さいたまアリーナ、さいたま商工会議所、大宮警察署、浦和西警察署、埼玉県警察本部鉄道警察隊、埼玉県、さいたま市
- ・ 会長：東日本旅客鉄道（株）大宮駅副駅長 末松 直美